

トランスコスモス株式会社

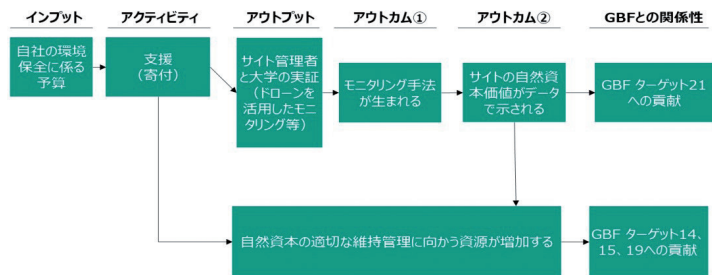
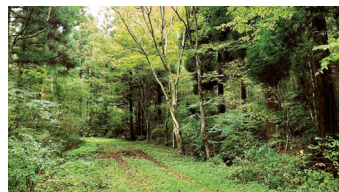
<https://www.trans-cosmos.co.jp/>



《将来に向けた取組方針》

- 1) 田島山業で大分県の森を利用した生物多様性についての研究
- 2) ドローンを活用した先進的な研究内容、共通利用できるモニタリング手法の確立
- 3) サステナビリティ企業であるトランスコスモスグループで研究助成やIT活用の支援

自然共生サイト（30by30）へ田島山業との共同プロジェクトとして申請
今後、東京大学と連携して、生態系の調査を実施する予定。



ドローン等の先端技術を活用してサイトの生物多様性の調査を実施することで、価値向上に寄与する。

加えて、モニタリング手法の開発にかかる経費を金銭的に支援することで、日本で広く適用可能な手法を共に確立していく。

《今後の課題等》

2024年からの研究着手であるため、まだ具体的な効果を測れていないのと、活動成果が見えてくるのにある程度の時間が必要と考えています。

《場所》

大分県日田市

《主な植生》

江戸時代からスギが植林され、持続的に維持管理されてきたスギを中心とする森林。間伐を繰り返したことで、スギの間に自然と広葉樹が育ち、下層植生にも富んでいる。

《確認された主な動植物》

植物：高木はモミ、ハンノキ、ネムノキ等。下層植生はイヌザンショウ等の低木類、ウツボグサ、ドクダミノウ、ケキツネノボタン等の草本類、ハリガネワラビ、ツルハシゴケ属等のシダ・コケ類等。

動物：イノシシ、ノウサギ、鳥類、カワトンボ等

《社会に向けたメッセージ》

弊社にとって、生物多様性への取組をひとことで表現すると「生物多様性への貢献で社会のWell-being向上へ」